

地震・津波防災訓練

11月7日（金）地震・津波防災訓練を実施しました。

インフルエンザによる学級閉鎖が2クラス出ていることから、避難場所である体育館から、本館3階以上の各教室への避難に変えての実施にしました。

今回の訓練で、生徒の健康状態や地震の規模の大きさによって、避難の場所、避難ルートがマニュアル通りにいかないことがある気付きになりました。

集合場所が一ヶ所であれば、確認が取りやすいですが、今回のように各教室に分かれることで、人員確認に時間を要することになり、いろいろ検証課題が出てきました、今後の備えに繋げていきたいと思います。

訓練後リモートで、NPO法人兵庫県防災士会 阪神エリア理事の久保 功様の講演をしていただきました。

阪神淡路大震災から30年がたち、その当時の被災状況のお話から、いま私たちがどのような備えが必要か、自分の命を守ることは勿論のこと、家族、友人、周りの人たちと助けあって生きることができるのかを考えさせていただける講演でした。

久保様、貴重な体験談を踏まえ、生徒たちにいろんな問題定義をしていただきありがとうございました。

生徒代表として参加をしてくれた生徒会長、副会長の2人、しっかり考えて質問し、問題に答えてくれていい経験ができましたね。お疲れ様です。



避難に絶対のルールはありません！想像力を働かせ、知恵を

出し合い助け合って命を守っていきましょう！